

## 役員改選予告

現役員は、平成20年3月で任期満了となります。会員のみなさまには次期役員選挙の投票用紙等を近日中に郵送いたします。

## 研究例会

### 第191回研究例会

平成19年5月12日（土）  
於 大阪芸術大学

1. 斎藤与里における西洋受容とスタインコレクション  
— 「絵画の新潮流と私見」を中心に —  
宇野仁美（京都工芸繊維大学）
2. 『広告界』におけるタイポグラフィへの注目  
— 「図案文字」から「活版文字」の  
レイアウトへ  
竹内幸絵  
（神戸大学大学院／サントリー株式会社）

### 第192回研究例会

平成19年7月28日（土）  
於 芦屋大学

1. ヴェネチア・ビエンナーレを日本はどのように受容してきたのか  
— 雑誌記事から読み取る受容 —  
中尾英恵
2. 視覚言語論とフォルマリズム批評  
金 相美（大阪大学大学院）

### 第193回研究例会

平成19年9月8日（土）  
於 京都精華大学

1. クリストファー・ドレッサーとアート・ボタニー  
竹内有子（大阪大学大学院）
2. 中近世における鞆鞆人図の受容  
— 個人蔵本の紹介と位置づけ —  
並木誠士（京都工芸繊維大学）

## 一般会務報告

平成18年度第6回役員会 議事録  
平成19年2月17日（土）  
12時30分より  
会場：京都造形芸術大学

出席者：藤田治彦、藪亨、渡辺真、太田喬夫、  
榊原吉郎、佐藤敬二、羽生清、豊原正智、佐藤博一、要真理子

議題1. 第4回および第5回役員会議事録が承認された。

議題2. 平成19年度5月例会について、大阪芸術大学（豊原委員）にて平成19年5月（第1候補12日、第2候補19日）に開催されることが確定された。また発表者については、1. 宇野仁美（京都工芸繊維大学大学院）、2. 竹内幸絵（サントリー・ミュージアム・天保山）を確定した。

議題3. 例会研究発表希望者が1名（中尾英恵（京都市立芸術大学））あったことが報告され

た。

議題4. 平成19年度7月、9月、2月例会当番校について、候補として京都女子大学、成安造形大学、芦屋大学などが挙げられたが、継続課題となった。

議題5. 平成19年度大会について、神戸大学が当番校であることが確認された。

議題6. 大会、研究例会、その他の分科会への発表申込書の書式について、大会・例会・事務局（藪）より提案され、意見交換がなされ、論議の結果、承認された。

議題7. 入会希望者1名、退会希望2名について別紙資料を基に事務局（要）より報告があり承認された。

議題8. 学会財政の再検討について別紙資料を基に藤田会長から説明があり、意見交換がなされ、論議の結果、学会本部事務を大学生協学会支援センターに委託する方向等で経常費削減に取り組むこと、またそれに伴い平成19年度予算案（当初）が変更になることが、承認された。

#### 平成19年度第1回役員会 議事録

日時：平成19年5月12日（土）

13時より

会場：大阪芸術大学

出席者：藤田治彦、藪亨、渡辺真、太田喬夫、榊原吉郎、足立裕司、佐藤敬二、豊原正智、佐藤博一、伊東徹夫、梅宮弘光、鈴木佳子、小宮容一、要真理子、猪谷聡

議題1. 第6回役員会議事録が承認された。

議題2. 7月研究例会に向けて、その開催校である芦屋大学の小宮容一会員に委員を委嘱することが承認された。

議題3. 平成19年度7月研究例会が、7月28日

（土）に芦屋大学で開催されることが確定された。また発表者については、中尾英恵（京都市立芸術大学大学院）が承認されたが、他の1名の確定については事務局に一任された。

議題4. 例会研究発表申込者が2名あったことが報告された（金相美（大阪大学大学院）、川口佳子（工芸繊維大学大学院））。

議題5. 9月例会が精華大学で平成19年9月8日（土）に開催されることが決定した。

議題6. 平成19年度大会が、神戸大学で平成19年11月17日～18日に開催予定であることが足立委員より報告された。

議題7. 学会誌購読会員の扱いについて事務局より報告があり、現行通りに運用することが承認された。

議題8. 学会誌委託販売について事務局より報告があり、論議された結果、編集委員会にその原案作成を委託することになり、その決定は次回送りとなった。

議題9. 「若手活動推進ワーキング設置」について会長より説明があり、意見交換された結果、佐藤博一委員を中心にそのメンバー構成を検討することになり、その決定は次回送りとなった。

議題10. 入会希望者9名について別紙資料を基に事務局より報告があり、承認された。

#### 平成19年度第2回役員会 議事録

日時：平成19年7月28日（土）

12時より

会場：芦屋大学

出席者：藤田治彦、藪亨、渡辺真、太田喬夫、榊原吉郎、足立裕司、佐藤敬二、伊東徹夫、梅宮弘光、鈴木佳子、並木誠士、川口凱正、島先京一、山口良臣、小宮容一、要真理子、猪谷聡

議題1. 平成19年度第1回役員会議事録が承認された。

議題2. 9月例会(精華大学、平成19年9月8日(土))の発表者について、竹内有子(大阪大学大学院)が承認されたが、他の1名の確定については事務局に一任された。

議題3. 2月例会の当番校候補として大阪工業大学と大阪大学の名が挙がったが、確定については次回送りとなった。

議題4. 神戸大学での平成19年度大会に関して、開催日程が11月10日(土)、11日(日)となること及びシンポジウム(「インテリアの風景」とパネル発表が組み込まれることの説明があり、承認された。

さらに、大会研究発表への申込者(1~2)が報告され承認されるとともに、発表候補者(3~10)が下記のように挙げられた。

1. 安城寿子(お茶の水女子大学大学院)、
2. 奥田晶子(京都市立芸術大学)、
3. 梅宮弘光(神戸大学)、
4. 川口佳子(京都工繊繊維大学)、
5. 田村剛(立命館大学)、
6. 徐攀(京都市立芸術大学)、
7. 廣田孝(京都女子大学)、
8. 未定(大阪大学)、
9. 未定(大阪芸大)、
10. 未定(関東方面)

議題5. 「若手活動推進ワーキング設置」の経過報告が会長からあり、論議があり、意見交換メンバーの人選については会長に一任することが了承され、次回送りとなった。

議題6. 役員改選に向けて選挙管理委員会が任期終了の4ヶ月前であることが確認され、委員会の人選その他については次回送りとなった。

議題7. 編集委員会よりデザイン理論の編集状況について報告があった。さらには図書紹介と書評に関する執筆規定についての論議があり、検討事項となった。

議題8. 学会賞選考委員会から選考スケジュール等について報告があった。

議題9. 「デザイン理論」委託販売について、第30号から定価4千円で学会事務支援センターを経て委託販売されることが報告され承認された。

議題10. 「第6回デザイン史デザイン学国際会議協賛」および「デザイン・ミュージアムを考える会後援」についてそれぞれ会長から報告があり、承認された。

## 会員勤務先名称変更

意匠学会名簿に記載されている菊池裕子氏の勤務先を下記のとおり変更します。

菊池裕子 (Yuko Kikuchi)  
Research Centre for Transnational Art,  
Identity and Nation (TrAIN),  
University of the Arts London  
16 John Islip Street  
London SW1P 4JU  
Tel: 020 7514 2165  
Fax: 020 7514 7839  
e-mail: y.kikuchi@chelsea.arts.ac.uk

会報担当連絡先  
〒610-1197  
京都市立芸術大学美術学部第3研究室  
伊東徹夫 宛  
TEL 075-334-2255 FAX 075-334-2255